

# 真庭市成人式



# 真庭市成人式

真庭市新成人数  
(H7.4.2~H8.4.1生まれ)

対象者500人  
(男255人、女245人)

出席者414人  
(男216人、女198人)

新成人が生まれた年は：

- 4・1
  - 4・1
  - 1・8
  - 11・23
  - 8・15
  - 7・22
  - 7・2
  - 4・22
  - 4・19
- 東京外国為替市場で1ドル79・75円の高値を記録  
全国の公立学校でそれまでの毎月第2土曜日に加え第4土曜日も休業日となる
- 野茂英雄投手が日本人として初めてメジャーリーグ・オールスターゲームの出場選手として選出  
九州自動車道全線開通  
終戦50年  
マイクロソフトがウインドウズ95日本語版を販売  
人気アニメ『名探偵コナン』が放送開始  
国内初の商用検索サイト「Yahoo! JAPAN」がサービスを開始  
「らい予防法の廃止に関する法律」が施行

記念撮影の何枚かは楽しい感じで



藤本 咲さん(左)と金崎千里さん(右)が市民憲章を朗読



SK DANCE CREWのアトラクションで開幕



記念品を受け取った緒形 潤さん



お礼のこトバを述べた長尾篤志さん

平成28年真庭市成人式が1月10日、勝山文化センターで開催され、414人の新成人が出席。盛大に新成人を祝いました。式典は、総合型地域スポーツクラブのダンスグループ「SK DANCE CREW」のアトラクションで開幕。太田市長や竹原市議会議長らが新成人に激励の言葉を贈り、新成人代表の長尾篤志さん(蒜山上徳山)は「この先分らない日本を、今度は我々新成人が支える番であり、明るい社会を築いていくことが使命」と謝辞を述べました。式典終了後には、実行委員の企画によるお笑い芸人ライブや抽選会、記念撮影が行われました。成人式の様子を写真で振り返ります。



受け付け付近は、久しぶりに再会する旧友と喜び合う新成人であふれました



9月から準備を進めてきた成人式実行委員会の皆さん



成人式実行委員長  
おのの 小野田颯也さん(勝山)

### ～みんなを笑顔にできる社会人に～

私たち新成人のために、盛大な成人式を開催していただき、誠にありがとうございました。太田市長をはじめ、大勢の方から激励の言葉をいただき、新成人一同感激しています。成人式を終えて、より引き締まる思いです。

私たちは二十歳を迎え、社会に出て働いている人や学生で勉学に励んでいる人もいます。立場など関係なく自分たちが行う行動により自覚や責任を持たなければなりません。未熟者の私たちですが、これからもご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

久しぶりに友人たちと再会して懐かしい気持ちで胸がいっぱいでした。目標に向かって頑張っている友人を目にして、私自身も負けていられないと感じています。これからも苦難や困難があると思いますが、ユーモアを発揮してみんなを笑顔にすることができる社会人になっていきます。新成人の皆さん、また会う日まで！

# どぶと まにわ 真庭

まちの話題

1月6日、リオデジャネイロオリンピック馬場馬術競技出場を目指す原田喜市さんの後援会の設立を記念して、キックオフイベントが開かれました。久世エスパスランド土広場に用意された特設会場では、競技について知ってもらうために、原田さんが説明を交えながら演技を披露。また、後援会設立の発表を行った市役所本庁舎までは、馬に乗って移動し、道行く人の目を奪っていました。オリンピック出場者は6月中旬に決定する見込みです。



## オリンピック出場を目指して 原田喜市後援会キックオフイベント

久世エスパスランド土広場で保育園児らの前で馬術を披露



市役所本庁舎まで乗馬し移動



報道陣に意気込みを語る原田さん

12月19日、岡山県の事業で湯原地域に滞在して制作活動を続けていた美術家、中村智道さんの作品の世界に合わせた音楽会が、湯原温泉ミュージアムで開かれました。中村さんが、「魂」をテーマに油彩画30枚などで構成した作品の前で、坂本弘道さん、倉地久美夫さん、波多野敦子さんの3人がチェロ、ヴァイオリン、ギターを演奏。訪れた人たちは密度の濃いアートな夜を五感で堪能していました。

### 芸術を五感で堪能 湯原音楽AIR



油彩画などの作品世界が広がる中での演奏会



美川の村おこしバンド「るが」の曲に耳を傾ける参加者

### 地域の夢を語りながら 北房夢夢コンサート

12月19日、下中津井の旧菅野邸で「北房夢夢コンサートin菅野邸」が開かれました。音楽を聞きながら地域の夢を語る場をと地元の音楽愛好家らが企画。真庭を中心に活動するバンドなどが出演し、地域への思いを語りながら曲を披露しました。昨年から取り組んでいる阿口地区でのキムチの特産化やその応援ソングなども紹介。参加した人たちは、飲んだり食べたりしながら、これからの地域に思いを託していました。

## 12/20 交流深め、笑顔でプレー

真庭市ボウリング協会主催のチャリティー大会が開田のボウルまにわで開かれ、愛好者33人が自慢の腕を競い合いました。参加者は、互いのプレーに笑顔で声を掛け合いながら親睦を深めていました。



## 1/8 自作の凧を空高く!

木山小学校で、放課後子ども教室「木山すぎの子教室」が開かれました。1、2年生18人はボランティアの人に教わって凧を作製。運動場に出ると、元気いっぱい走り回って凧を空高くあげていました。



## 1/16 草花の魅力を感じながら

ドライフラワーのリース作りが、勝山図書館で行われました。真庭市在住の辻本智子さんを講師に、ミニ薔薇や紫陽花、千日紅などを使い、参加者は全体のバランスを見ながら心の赴くままにリースを作りました。



## 1/17 新春の久世のまちを快走

久世新春ロードレース大会が久世地区の中心部で開かれました。子どもから大人まで約500人がエントリー。選手たちは沿道の人たちの声援を受けながら、ゴールを目指してさっそうと走り抜けていました。



## 1/17 地域の楽しいとんど焼き

第3回上田地区トンド祭りが旧上田小学校グラウンド周辺で開かれました。地域の人たちが集まり、餅つきや大声大会、持ち寄った正月の松飾りや書き初めなどを燃やし、無病息災を願いました。



熱演する新生ふるきやらの劇団員

## 真庭がモデルの物語 新生ふるきやら岡山公演

真庭市をモデルにしたミュージカル「風そよよくそれでも生きていく街」が12月26日、岡山市民文化ホールで上演されました。市と協定を結ぶおかやまコープが主催。地方の取り組みなどを題材にしたミュージカルを手掛ける劇団「新生ふるきやら」が、林業をヒントに地域活性化に挑戦する農山村の物語を演じました。このミュージカルは、昨年10月に急逝した同劇団の石塚克彦代表が取材し、演出したものです。



清酒造りに取り組む生徒たち

## 今年もうまい酒になれ 真庭高校久世校地清酒仕込み実習

真庭高校食品科学科の生徒4人が御前酒蔵元辻本店で清酒造りの実習を行いました。1月12日にはもろみを作る作業に取り組み、生徒たちはむしろに米を広げ、米の温度が均等に下がるようにせつせと手を動かしていました。真庭高校では、食品の製造工程や地場産業について学ぶために、毎年清酒仕込み実習をしています。生徒たちが作ったお酒は「玉久世(たまくせ)」の名で、授業の1環で販売する予定です。

# 勝山のお雛まつり

民家、商家など160軒あまりの家々が、それぞれのお雛さまを飾る風景は今や早春の勝山を彩る風物詩。華やかに彩られ、春の陽光ににぎわうお雛まつりに、ぜひお越しください。

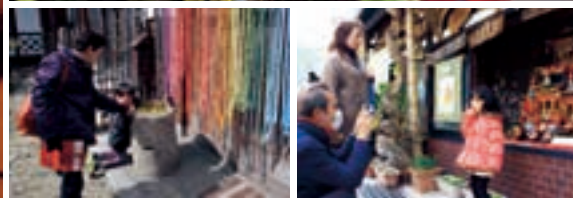
■ 勝山観光協会 TEL 0867(44)2120



町中にお雛さまが飾られる五日間  
3/2(水) 勝山町並み保存地区周辺  
～3/6(日) 午前10時～午後4時

## 前夜祭

3/1(火) 午後6時～9時  
キャンドルの灯りとお雛さまをお楽しみください



## 中津井雛の文化まつり

とき:3月26日(土)、27日(日) ところ:なかつい陣屋周辺

約40件の民家の軒先に、雛人形をはじめ地元文化協会による俳句や文芸作品などが飾られます。26日の午後7時から、雛の宵として竹筒へローソクを点灯し、「町明かりコンサート」を開きます。また両日、午後1時から、江戸時代末期の嫁入りを再現した「輿(こし)入れ道中」が行われます。

■ なかつい陣屋 TEL 6-52-5001



## まじわのスキッツ!!

編集後記

「今日は少ないかも」と思いながらとある地域の集会所に取材に行きました。こんな日に取材に行く方も行く方だ、と申し訳なく思うほどの雪。でもお邪魔してみると思っていた以上に大勢の参加者が。お茶を飲んで「そろそろやりますか」と、みんなでレッツ、エクスサイズ！寒い冬、雪が降っても集まりたくなる場所が近くにあるっていいもんですね。 江崎



上田地区のトンド祭りにお邪魔しました。僕の住んでいるところの「とんど」は、正月に飾って固くなったお餅を焼きますが、ここでは木臼ときねでお餅をつき、そのお餅を竹に挟んで焼いていたので、地域によって違うもんだなあと思いました。勧められるままにぜんざいをごちそうになり、結局、お餅を6個も食べて、お腹いっぱいになりました。

横山